

適用規格						
定 格	使用温度範囲	-30℃～+85℃(注1)		保存温度範囲	-10℃～+60℃(注3)	
	使用湿度範囲	40%～80%(注2)		保存湿度範囲	40%～70%(注3)	
	電圧	AC 250 V	UL・電圧	AC 30 V	適合ケーブル	UL1061,1007 AWG22～30
	電流	AWG22～26:2A AWG28 :1A AWG30 :0.5A	GSA 電流	AWG22 :2A AWG24～28:1A AWG30 :0.5A	適合コネクタ	DF11-22SC* DF11-2428SC* DF11-30SC*
性 能						
	項 目	試 験 方 法		規 格	QT	AT
構 造	外觀,構造,仕上げ	目視,寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。			○	○
電 氣 的 性 能	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。		1000 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を1分間印加する。		せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作	30回の抜き差しを行う。		破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3方向各2時間試験する。		① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3方向各3回試験する。		① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40 ± 2℃、湿度 90～95%中に 96時間放置する。		① 絶縁抵抗：500 MΩ以上 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → +5～+35 → +85 → +5～+35℃ 時間 30 → 5～15 → 30 → 5～15分 を5サイクル試験する。		① 絶縁抵抗：1000 MΩ以上 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
備考						
(注1) 通電時の温度上昇を含みます。						
(注2) 結露のないこと。						
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。						
	△の数	訂正記事		設計	検図	年月日
③	1	DIS-H-005605		MI. SAKIMURA	MN. KENJO	11.03.24
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。				承認	KJ. KATAYOSE	05.01.05
③フォーマット変更				検図	TY. OMA	05.01.05
				担当	IO. DENPOUYA	05.01.05
				製図	IO. DENPOUYA	05.01.05
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目				図番	SLC4-020805-00	
HRS	製品規格表			製品名	DF11-20DS-2C	
	ヒロセ電機株式会社			製品コード	CL543-0509-7-00	③